

## 丹沢：鍋割山北尾根 - 塔ノ岳

- ◆日程 2018年4月21日(土)  
 ◆メンバー L：小林(義)、小山田、池本  
 ◆天候 快晴

多くの参加が見込まれた集中登山が悪天で中止となってしまった。急遽、日比野 表尾根 P と土曜で計画した。翌日は須田 源次郎沢 P も予定され一週遅れての分散登山となる。集中が無いのでミズヒ沢と本谷沢の中間尾根を使う。この週は丹沢山開きでバスは増便が出ていた。

大倉から歩き出し、二俣の先で急な取り付きの丸萱尾根を登る。『小山田/マルガヤ尾根の取り付きがわからず、素通りしてしまったのが悔しかったので、その後は注意して地図を見るようにした。そのおかげか、少しは地図上の特徴的な地形が見えるようになってきた気がする。非常に嬉しい。まだ見落としも多いが』

928m 標高点で一休み、雲一つないとはこの事、これだけ乾いた空気は春には珍しい。『池本/21日は景色が素晴らしく、新緑の山に桜やつつじの花が映えて鮮やかでした。また、小林さんが珍しいと言うほど富士山がよく見えました。午前中はくっきりと、午後になると下の方は霞がかかり、1日ずっと富士山を楽しめました』

登山道に出て一休み、日比野さんにメールを入れ、ルートを確認しながら鍋割山頂から玄倉川支流の鍋割沢に下降する。『池本/ルートには本当に人がいなくて、鍋割山の山頂を通りすぎた時にあまりに混雑していて驚きました』 『小山田/とにかく人がいないのがよかった。花も新緑もより美しく感じられた』 この支尾根も新緑と花を十分に楽しませてくれる。途中で私のザックから携帯の電源が無くなる音を聞く。

1時間10分で沢床に降り立ち、昼食タイムとなる。これから塔ノ岳まで660m登りかえし。『小山田/暑さは予想していたが、自分の身体が慣れていないことを計算に入れてなかった。予想を遥かに上回る負担だった。これは、いちばんの反省点』 『池本/この日は天気がよく暑かったので、塔ノ岳近くの水場で飲んだ水がととても冷たくて美味しかったです』 暑さになれていない今、体温をあげないようにこまめに休憩と水で地道に塔ノ岳を目指す。

山頂で小山田さんが日比野 P に連絡を試みたが繋がらない。早々に人だらけのバカ尾根を下る、幸い堀山の家で日比野 P と合流、6人で一緒に下山した。11時間も歩くと気分がいい。

淡い新緑と美しい花、真っ青な空、素晴らしい山歩きが楽しめた。帰宅後確認したら日比野さん、山野井さんから多くのメールが入っていました。スママセン。(記：3名合作)

CT：大倉 7:10 - 丸萱尾根取付き 8:46/8:54 - 登山道 10:46/10:57 - 鍋割山 11:18  
 - 鍋割沢 12:30/13:07 - 塔ノ岳 15:10/15:23 - 堀山の家 16:30 - 大倉 18:00

